



## 春はもうそこまで来ています。

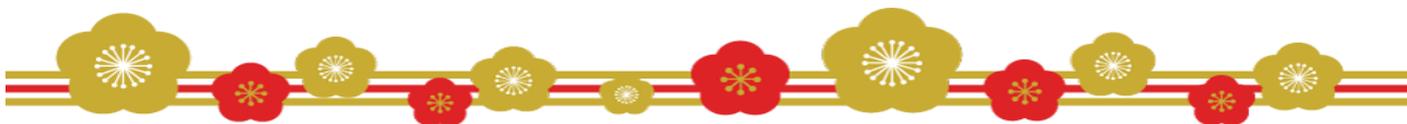
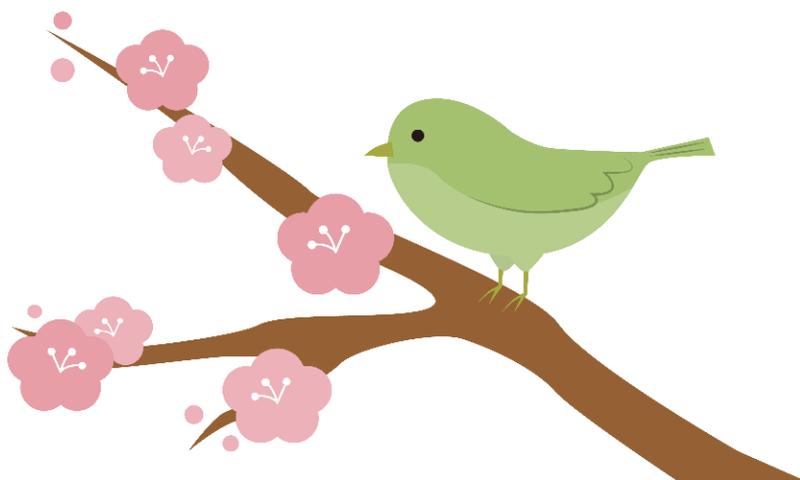
4 今年の冬は本当に厳しい寒さが続きました。日中日が差していると寒さも和らぎますが、いったん日が陰ってしまうと、ふく風は、頬を刺すような冷たさです。しかし、この一番寒い時期に次々とほころび始める梅の花に・・・、少しずつ春が近づいていることを感じます。春はもうすぐそこまで来ています。

さて、いよいよ卒業や進級まで残り少ない日々となり、敷島北小学校の子どもたちも今年度の締めくくりと来年度に向けての準備を始めています。来月3月17日には、30名の6年生が敷島北小学校を巣立っていきます。卒業という大きな節目を前にして、6年生は中学校生活への希望や期待に胸を膨らませていることでしょう。

最高学年として、運動会をはじめ、数々の行事や集会、委員会活動、クラブ活動、あらゆる場面でリーダーとなり「学校の機関車」となり期待以上の活躍をしてくれました。何事にも一生懸命がんばる姿勢や友達を思いやる心、集団生活での規律と責任など、小学校生活6年間で学び身に付けてきたことを忘れず、中学校に進学してほしいと心から願っています。

1年生から5年生も、6年生の背中を追いながら、一日一日の努力の積み重ねを大切に、様々な学習や活動に挑戦することができました。今年1年間を通して、学習においても、学校生活においても、子どもたちができるようになったことやがんばったことがたくさんあります。子どもたち自身がそのことに気付き、満足し、自己肯定感を高めることができるよう、残りおよそ1ヶ月間ではありますが、精一杯様々な活動に取り組んでいきたいと思えます。どうかご家庭におかれましても、お子様がこの1年で成長できたことをひとつでも多く見つけ、認め、褒めていただき、次の学年に自信満々の輝く笑顔で進級できるようにご支援ください。

コロナ禍において、「今まで通り」が通用しなくなって3年が経ちました。今年度も保護者や地域の皆様には何度となく温かいご支援・ご協力、そしてご指導をいただき、おかげさまで、皆様のお力添えのもと、子どもたちは、笑顔でのびのびと、そして安全に学校生活を送ることができました。また、私たち教職員も保護者の方々、地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、子どもたちのため、学習に、そして様々な活動に精一杯取り組むことができました。地域の宝である子どもたちの成長を共に支え、共に喜んでくださる全ての皆様に心から感謝申し上げます。



# ありがとう！6年生！「6年生を送る会」

2月17日（金）に、「6年生を送る会」が行われました。卒業式は、学校行事として厳粛な式として行われますが、この「6年生を送る会」は、新児童会が企画・運営する子どもたちの手作りの会です。今年度、学校をリードしてくれた6年生に、「お世話になったことへの感謝」と「中学生へと飛躍することへの応援」の気持ちを込めて、1～5年生が劇や呼びかけを披露しました。温かな雰囲気の中で、楽しさと寂しさを皆が感じる時間となりました。6年生は、残り少なくなった小学校生活の風景をじっくりと味わい、卒業式を迎えてほしいと思います。なお、この会の中心となった5年生の活躍ぶりは、すばらしいものでした。



新児童会役員さんの初めての大きな行事です。



1～5年生みんなの大きな拍手に迎えられて、6年生が入場です。



クイズレンジャーの登場です。北小にまつわるクイズで楽しみました。



6年生は、大喜利形式で6年間で振り返りました。



6年生のすごい自慢です。一人一人が得意なことを発表しました。



6年生への感謝の気持ちを綴った色紙をプレゼントしました。



会も終わり、6年生が在校生の間を歩いて退場します。



退場するとき、6年生一人一人が在校生にエールを送りました。

